



園だより 7月

令和2年6月30日
中央区立久松幼稚園
園長 太田 禎子

<http://www.chuo-tky.ed.jp/~hisamatu-kg/>

『7月の生活』

園長 太田禎子

七夕の季節です。「こんなことができるようになりたい。」「七夕さまの日は晴れるかな。」そんな話をしながら、御家族でも短冊や笹飾りを作ってお楽しみください。健康、幸せで平和な日々が地球中に広がるように空のお星さまに願い事をしたいと思います。

幼稚園に全員が登園してくるようになり10日たちました。皆様の御協力のおかげで、朝の玄関では親子の気持ち良い挨拶で一日をスタートしています。玄関に限らず、手洗いをしてから保育室へ向かう、離れて座る、並ぶ、石鹸で手を丁寧に洗う…など分散登園でゆったりと丁寧に行ってきたことで、子どもたちも短い期間で新しい生活の仕方を知ることができてきたようです。しかし、個人差は大きく、お子さんによっては、まだ日によっては元気が出ないこともあります。あせらずに、ぜひ楽しいことを話しながら登園してください。少しでも具合が悪いときは決して無理をしないでお休みいただき、体調が万全になってから登園してください。またこのような状況では、様々なお考えやご事情があると思います。会えなくても話せなくても、また会えるときを楽しみにお互い元気に過ごしましょう。

そうした中、年長児が年少児を見守ったり、優しく声を掛けたりする姿が見られています。年長児の2年前の姿を思い浮かべると微笑まずにはいられません。今まで自分がしてもらったことを今度は自分がしてあげたいという意識がしっかりと育っていることがうれしいです。どのクラスも毎日楽しいかわいいエピソードで一杯です。また、休園でできなかった4月、5月、そして6月の誕生会を行ってきました。開催形態は例年と異なるところもありますが、皆で御祝いすることができました。こうした幼稚園の様子を少しでもお伝えできるように工夫して参ります。今年度しばらくは降園時の話を簡潔にします。園だより、手紙、連絡ボードをよく御覧ください。

暑い気候での生活です。体調管理に気を付けて楽しく過ごしたいと思います。

【今月のねらい】

<さくら・もも・ふじ組>

- 自分なりに身支度や片付けをしようとする。
- 教師や友達と関わりながら好きな遊びをしてみたり、いろいろな水遊びを通して水に親しんだりする。

<うめ・あんず組>

- 自分の感じたことや考えたこと、したいことなどを友達と関わる中で言葉や動きで表現しようとする。
- 好きな遊びの中で、考えたり試したりしながら遊びを楽しむ。

<まつ・たけ組>

- 大型積木や巧技台を構成し、自分たちで遊びの場をつくることを楽しむ。
- グループの友達と一緒に当番活動をする楽しさを感じる。

お誕生日おめでとうございます



おしらせ

○体重測定 7/1日(水) まつ・たけ組 2日(木) うめ・あんず組
6日(月) さくら・もも組 9日(木) ふじ組

子どもたちが、自分で脱ぎ着しやすい服装で登園してください。

○個人面談 2日(木) より年中組と年長組が始まります。

○七夕飾り持ち帰り 3日(金)

日本の伝統的な行事に親しみをもち、楽しめるようにします。今年は幼稚園で、子どもと教師で飾り付けした笹の葉を持ち帰ります。

☆この日、降園時間が変わります。

年長組・・・11時45分

年中組・・・11時35分

年少組・・・11時20分

この時間に保育室にお集まりください。

☆持ち帰り時に、笹から制作物が外れやすいので、大きめのビニール袋(45ℓくらい)を用意いただくといいです。

☆御家庭用の材料も用意していますので、持ち帰ってから更にお楽しみください。



日	曜	行 事 予 定
1	水	体重測定 (まつ・たけ組)
2	木	体重測定 (うめ・あんず組) 個人面談始 (年中組) (年長組)
3	金	七夕飾り持ち帰り
4	土	
5	日	
6	月	安全指導 体重測定 (さくら・もも組)
7	火	七夕集会
8	水	避難訓練
9	木	体重測定 (ふじ組)
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	誕生会
17	金	個人面談終
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	第一学期終業式
8/1	土	夏期休業日始

- * 8月 23日 (日) 夏期休業日終
- * 8月 24日 (月) 第二学期始業式
- * 8月 28日 (金) 誕生会



3歳児 「ぼくのマーク、わたしのマーク」

分散登園が始まり、不安や緊張の中で始まった幼稚園。初めは涙が出る姿も多く見られた年少組でしたが、たくさんの優しい先生たちや年長組、年中組のお兄さんお姉さんに助けてもらえることが分かり、少しずつ安心して登園するようになってきました。自分でマークを見つけて靴を履き替えたり、リュックや帽子を掛けたりすることもできるようになってきて、少し難しい園服の脱ぎ着も頑張っています。手洗いも掲示の絵を見ながら「つぎはここ」と、指の間を丁寧に洗う姿も見られます。年少組なりに、幼稚園の様子に慣れてきました。

それでもまだまだ個人差が大きい年少組です。慌てずにゆっくりと丁寧に、自分のことを自分でできる喜びを味わえるように、認め励ましていきたいと思います。学級全員の友達と、新しい生活様式を取り入れながら、夏ならではの遊びも楽しんで、友達と一緒に過ごす経験を増やしていきます。水遊びでは着ている服が濡れることも多々あると思います。自分で脱ぎ着しやすい服を選んであげてください。ポケットに、ハンカチ、ティッシュも忘れずに。

ふじ組担任 小嶋 順子

4歳児 「みんなが揃って」

分散登園が終わり、全園児が登園しました。「いつもと違うお友達がいる。」「みんながいるとうれしいな。」そんな声が子どもたちから聞こえてきました。

進級、入園した当初の子どもたちは、新しい環境に少し不安な気持ちも抱いていましたが、年中組にもなると、「靴袋はどこに置くの?」「コップはどこだっけ?」「マスクはどうするの?」と分からないことを自分から先生に聞いて、やってみようとする姿がありました。

好きな遊びでは、年少時に遊んでいたウレタン積木やままごとなどから自分のやりたい遊びを見付けたり、昨年度同じクラスだった友達と同じ場にいたりすることで安心して遊んでいます。みんなでするリズムやゲームなどで、徐々に新しいお友達の顔や名前を覚えたり、親しみをもてるようにしたりしていきたいと思います。

サクラ広場では、子どもたちが夏野菜に水遣りをしています。先日、大きくなったきゅうりを収穫し、年少組に見せる姿がありました。「お水をいっぱいあげたらこんなに大きくなったんだよ。」「触っていいよ」と言っている姿を見て、少しずつお兄さん、お姉さんになっているのだと、成長を感じました。そんな優しい姿も大切に見守ってきたいと思います。

あんず組担任 田邊 彩子

5歳児 「年少児との関わりを通して」

年長組に進級してもうすぐ一ヶ月が経ちます。久しぶりの幼稚園生活のスタートとなりましたが、幼稚園で一番大きい組になり、張り切って生活をする姿が多く見られるようになりました。登園後、自分の身支度を済ませると、玄関に年少児を迎えに行き、靴箱の場所を探してあげたり、手の洗い方を教えてあげたりしています。保育室まで連れて行く姿には、頼もしさを感じます。学級活動の時間に、「最初の日に泣いていた子が、今日は笑ってた!」「もう自分の靴の場所覚えていたよ!」など年少児の様子をうれしそうに話していました。また、「大丈夫だよって言ってあげた。」「絵本袋が重そうだったから持ってあげたよ。」と幼児なりに考えて、年少児が安心できるようにやってみたこともたくさんありました。年少児との関わりを通して、年長児としての自覚も芽生えてきているようです。

これから、幼稚園のリーダーとしてグループや学級、学年で取り組むことがさらに多くなってきます。一人一人が力を発揮しながら、達成感や満足感を味わっていけるよう援助していきたいと思います。

まつ組担任 正木 絢子